

平成25年3月12日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 4件  
(うち石油給湯機2件、半密閉式(CF式)ガスふろがま(LPガス用)1件、  
屋外式(RF式)ガス瞬間湯沸器(都市ガス用)1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因が疑われる事故 4件  
(うち電子レンジ1件、換気扇1件、電気こんろ1件、  
電気ストーブ(ハロゲンヒーター)1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因か否かが特定できていない事故 3件  
(うち電気冷蔵庫1件、電気毛布1件、エアコン1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※)  
において、審議を予定している案件  
該当案件無し

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会  
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

## 6. 特記事項

### (1) 三洋電機株式会社が輸入した電子レンジについて（管理番号A201200997）

#### ① 事故事象について

三洋電機株式会社が輸入した電子レンジを使用後、異臭に気付き確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

#### ② 当該製品のリコール（無償改修）について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、製品内部の電源コードと基板を接続する配線に製造時の不具合があり、使用に伴って接触不良が生じ、接続部が発熱して電源コード被覆が発火し、製品内の冷却用ファンに延焼して火災に至る事故が発生していることから、事故の再発防止を図るため、平成20年6月20日にホームページへの情報掲載を行うとともに、同年6月21日に新聞社告を掲載し、対象製品について、注意喚起及び無償改修（電源コードの交換及び難燃性を向上させた冷却用ファンへの交換）を実施しています。

また、同社では、平成21年6月9日から18日にかけて新聞社告を再度掲載、平成22年9月から当該リコール情報を掲載したチラシを作成して販売店等を通じ消費者に配布を行っています。更に平成23年2月から生活情報誌等に広告を掲載するとともに、同年4月から再度ダイレクトメールの発送を行っています。また、応答のない使用者に電話連絡や訪問を行う等引き続き注意喚起及び無償改修を呼び掛けています。

#### ③ 対象製品等：対象機種、製造番号、改修対象台数

対象機種	製造番号	改修対象台数	対象機種	製造番号	改修対象台数	
EMO-S3 (HL)	043501~051500	8,000台	EMO-T6	全ての製造番号	11,245台	
EMO-CH3 (HW)	023001~025000	2,000台	EMO-CH7		69,151台	
EMO-SH1 (H)	006001~009000	3,000台	EMO-S7		27,175台	
EMO-CH4	全ての製造番号	45,000台	EMO-KDH1		34,341台	
EMO-S4		69,600台	EMO-MVP7		3,990台	
EMO-H40		17,800台	EMO-T7		12,803台	
EMO-CH5		67,600台	EMO-CH8		86,856台	
EMO-S5		34,400台	EMO-S8		29,509台	
EMO-ME5		3,700台	EMO-BC8		5,586台	
EMO-MVP5		5,800台	EMO-TH5		11,970台	
EMO-T5		18,500台	EMO-S9		19,152台	
EMO-CH6		66,810台	EMO-CH9		92,568台	
EMO-S6		31,355台	EMO-TH6		7,980台	
EMO-H60		9,450台	EMO-CH8FF		1,680台	
EMO-MVP6		3,900台	EMO-SJ9		4,788台	
					EMO-CH10	78,999台
合 計					884,708台	

※平成12年6月～平成19年9月の間に製造されたもの

※「EMO-CH8FF」は、Franc francブランド

改修対象台数 884,708台

改修率 16.3%（平成25年2月28日現在）

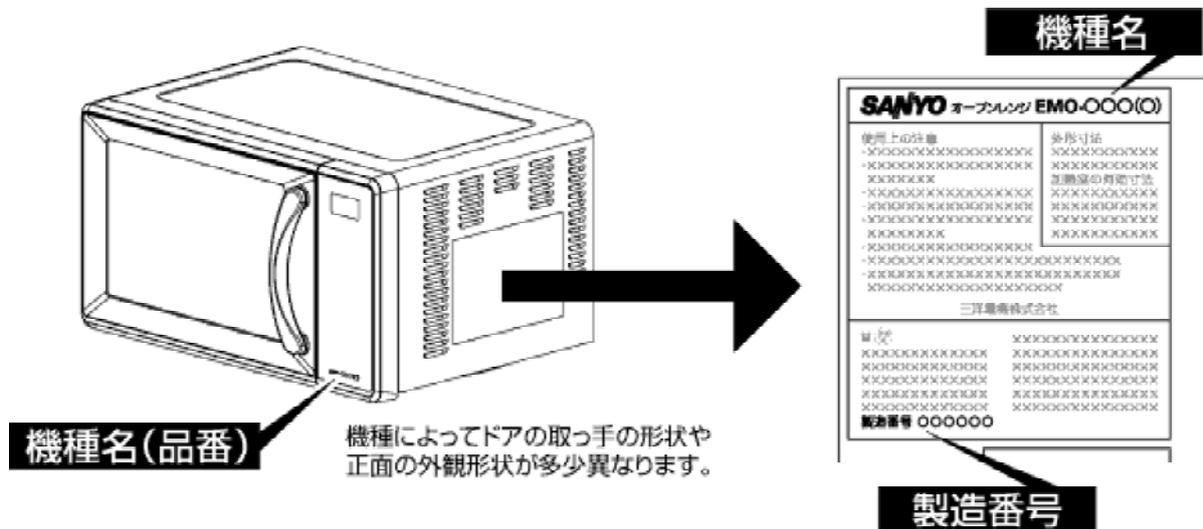
## 対象製品の外観及び確認方法

### 1) 対象製品の外観



(写真はEMO-CH6)

### 2) 対象製品の確認方法



### ④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちの方で、まだ事業者の行う無償改修を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(三洋電機株式会社の問合せ先)

オープンレンジ相談室

電話番号：0120-34-1105

受付時間：9時～17時(土・日・祝日を除く。)

ホームページ：[http://panasonic.co.jp/sanyo/info/products\\_safety/080711.html](http://panasonic.co.jp/sanyo/info/products_safety/080711.html)

(2) 日立熱器具株式会社（現 日立アプライアンス株式会社）が製造した電気こんろについて（管理番号A201201002）

※組み込み先のキッチンメーカーは不明

①事象について

日立熱器具株式会社（現 日立アプライアンス株式会社）が製造した電気こんろの周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物（鍋に残った油）に引火したものと考えられます。

②再発防止策について

小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ（つまみが飛び出しているもの）については、身体や荷物がつまみ（スイッチ操作部）に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者において、つまみ（スイッチ部）の無償改修を行っています。

また、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、平成19年6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、100%改修を目指した「一口電気こんろ」の抜本的対策を、平成19年7月3日及び同年7月31日に公表し、同年7月4日に新聞社告を掲載し、改修を進めています。さらに、同様のスイッチ構造を持つ、当該製品を含む「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、平成19年8月1日にこれらを改修対象に加え、新聞社告の掲載、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開するとともに、各地の消防局に協力要請を行う等無償改修を進めています。

なお、製造事業者等が改修のためにダイレクトメールを届けたり直接訪問を行ったものの、留守であったり、返信がなかったために改修が出来なかったものから火災事故が発生したケースもあります。

対象製品の外観（写真は日立熱器具株式会社 HT-1250）



※一口電気こんろ

改修対象台数 530, 401台（全社合計）

改修率 96.0%（平成25年2月28日現在）

（今般事故の型式HT-1250を含む。）

※上面操作一口電気こんろ

改修対象台数 60, 969台（全社合計）

改修率 73.1%（平成25年2月28日現在）

※複数口電気こんろ

改修対象台数 147,700台（全社合計）

改修率 69.3%（平成25年2月28日現在）

③消費者への注意喚起

当該製品を含む電気こんろのつまみカバーのない製品について、火災事故が多発しています。当該電気こんろはつまみ部分にカバーがなく露出しており、身体や荷物が触れてしまうと気がつかないうちに火災につながる恐れがあります。

消費者の皆様においては、電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

消費者の皆様及び当該製品を設置するアパート等を所有又は管理されている皆様においては、製造事業者等が行う訪問改修に御協力いただくようお願いいたします。

（日立アプライアンス株式会社の問合せ先）

電話番号：0120-256-557

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ホームページ：[http://kadenfan.hitachi.co.jp/ch\\_info/](http://kadenfan.hitachi.co.jp/ch_info/)

（小形キッチンユニット用電気こんろ協議会の問合せ先）

電話番号：0120-355-915

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ホームページ：<http://www.denki-konro.jp/>

# 火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等でご使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。



一口こんろ (前面操作) ※写真は富士工業製



ブランド表示はHITACHIまたは、Sunwave

一口こんろ (上面操作)



複数口こんろ (前面操作のみ)

## 対象製品 スイッチ部外観例



つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

## 改修済み製品 スイッチ部外観例



周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

### 【対象製品】

形式	電気こんろメーカー (現社名)	電気こんろ品番
前面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	SBE-101-100V, SBE-101-200V, FHS-31A, FHS-31B
	東芝ホームアプライアンス (旧担当会社 東芝コンシューマーマーケティング株式会社)	BHP-111, BHP-121
	パナソニック アプライアンス社 (旧社名 松下電器産業株式会社)	NK-1101, NK-1102, NK-2101, NK-2102
	日立アプライアンス	HT-1250, HT-1550, HT-1250T
	ハウステック (旧社名 株式会社日立ハウステック)	HK-1102, HK-2102, HT-1250C
	富士工業 三菱電機	FH-31A, FH-31B (品番表記がなく、100V, 200Vのみを表示している製品もあります。) CR-1201, CR-1201A, CR-1202, CR-1501, CR-1501A, CR-1501B
上面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	HT-1290, HT-1500
	日立アプライアンス	HT-1290, HT-1290T, HT-1500
複数口電気こんろ※2	サンウエーブ工業	SBE-2G, SBE-3G, SBE-3T
	東芝ホームアプライアンス (旧担当会社 東芝コンシューマーマーケティング株式会社)	HP-2000, HP-2000J, HP-2000T, HP-3000, UHP-S36A, UHP-S36AT, BHP-361T, BHP-365, BHP-461, BHP-461N, BHP-461W
	パナソニック アプライアンス社 (旧社名 松下電器産業株式会社)	NK-2220, NK-2251, NK-2252, NK-2306, HNT-2200 (※3), NK-2201, NK-2202, NK-2203, NK-2301, NK-2302, NK-2303, NK-2204, NK-2204CM, NK-2204M, NK-2304, NK-2305, NK-2307
	日立アプライアンス 富士工業	HT-3000G, HT-3010G, HT-3310, HT-3510, HT-3511A, HT-4510, HT-D3451, HT-D4451, HT-D4451SS FH-62, FH-621, FH-63, NSH-621, SBA-201, SBA-211, SBA-211A, SBA-301, SBA-311, SBA-311L

※1.小形キッチンユニット (冷蔵庫付きタイプ・扉仕様タイプ等もあります) に組み込まれています ※2.据置き型・ビルトイン型があります ※3.ブランド名はHEC

上記電気こんろは、下記協議会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

### 【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟キッチンユニットメーカー (五十音順)】

クリナップ株式会社、三協立山アルミ株式会社、タカラスタンダード株式会社、パナソニック株式会社 エコソリューションズ社

### 【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社名・お問い合わせ先 (五十音順)】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを無償で改修いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社 0120-126-174 <a href="http://cleanup.jp/">http://cleanup.jp/</a>	三協立山アルミ株式会社 0120-202-436 <a href="http://www.sankyotateyama-al.co.jp/">http://www.sankyotateyama-al.co.jp/</a>	タカラスタンダード株式会社 0120-200-805 <a href="http://www.takara-standard.co.jp/">http://www.takara-standard.co.jp/</a>
東芝ホームアプライアンス株式会社 (旧担当会社 東芝コンシューマーマーケティング株式会社) 0120-668-401 <a href="http://www.toshiba.co.jp/tha/">http://www.toshiba.co.jp/tha/</a>	株式会社ハウステック (旧社名 株式会社日立ハウステック) 0120-524-852 <a href="http://www.houseetc.co.jp/">http://www.houseetc.co.jp/</a>	パナソニック株式会社 アプライアンス社 (旧社名 松下電器産業株式会社) 0120-391-391 <a href="http://panasonic.co.jp/">http://panasonic.co.jp/</a>
パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 (旧社名 松下電工株式会社) 0120-116-484 <a href="http://panasonic-denko.co.jp/">http://panasonic-denko.co.jp/</a>	日立アプライアンス株式会社 0120-256-557 <a href="http://www.hitachi-ap.co.jp/">http://www.hitachi-ap.co.jp/</a>	富士工業株式会社 0120-500-621 <a href="http://www.fjic.co.jp/">http://www.fjic.co.jp/</a>
三菱電機株式会社 0120-099-506 <a href="http://www.mitsubishielectric.co.jp/">http://www.mitsubishielectric.co.jp/</a>	株式会社 LIXIL (製造 サンウエーブ工業株式会社) 0120-190-530 <a href="http://www.sunwave.co.jp/">http://www.sunwave.co.jp/</a>	

フリーダイヤル受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会 0120-355-915 メールアドレス [dkk.jimu@denki-konro.jp](mailto:dkk.jimu@denki-konro.jp)

<http://www.denki-konro.jp/>



(3) 大宇電子ジャパン株式会社が輸入した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）について  
（管理番号A201201004）

① 事故事象について

大宇電子ジャパン株式会社が輸入した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、強弱切換の部品（ダイオード）に不具合があったため、発熱し、発煙・出火に至ったものと考えられます。

② 再発防止策について

同社は、対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、平成15年2月28日及び平成19年3月1日に新聞社告を掲載し、平成21年9月よりネット上で情報を掲載するとともにこれまで販売店でのポスター掲載、チラシ配布等により注意喚起を行い、対象製品の回収を実施しています。

③ 対象製品等：型式、販売期間、回収対象台数

型式	販売期間	回収対象台数
SD-80G	平成14年10月～平成15年2月	80,317台

回収率 41.0%（平成25年2月28日現在）

対象製品の外観及び確認方法



④ 消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ輸入事業者の行う製品回収を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(大宇電子ジャパン株式会社の問合せ先)

電話番号：0120-88-2076

受付時間：10時～17時（土・日・祝日を除く。）

ホームページ：<http://dejaco-shop.com/?mode=f1>

⑤独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）の対応

大宇電子ジャパン株式会社以外の事業者が製造・輸入・販売した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）のリコール未対策品についても火災事故が再発しているため、独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）においては、平成23年1月26日より「ハロゲンヒーターの発火等の事故が多発しています。お使いの製品は大丈夫ですか!？」として事故防止のための注意喚起チラシをホームページに掲載し、消費者に対して、速やかに事業者と連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

(独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）による注意喚起)

ホームページ：[http://www.nite.go.jp/jiko/leaflet/data/recall\\_halogen\\_110126.pdf](http://www.nite.go.jp/jiko/leaflet/data/recall_halogen_110126.pdf)

(本発表資料の問合せ先) 消費者庁消費者安全課  
(製品事故情報担当) 担当：大木、長井、川船  
電話：03-3507-9204（直通）  
FAX：03-3507-9290

(三洋電機株式会社が輸入した電子レンジについての発表資料に関する問合せ先)

(日立熱器具株式会社（現 日立アプライアンス株式会社）が製造した電気こんろについての発表資料に関する問合せ先)

(大宇電子ジャパン株式会社が輸入した電気ストーブ（ハロゲンヒーター）についての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室  
担当：宮下、古田、長沼 電話：03-3501-1707（直通）  
FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200996	平成25年2月24日	平成25年3月7日	石油給湯機	DS-4000(S)	株式会社トヨミ	火災	当該製品を使用中、異臭がして停止したことから、再度点火したところ、異音が生じたため確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品を焼損、周辺を汚損した。現在、原因を調査中。	熊本県	製造から10年以上経過した製品
A201201000	平成25年2月20日	平成25年3月7日	半密閉式(CF式)ガスふろがま(LPガス用)	TP-A3K-2	高木産業株式会社(現 パーパス株式会社)	火災	当該製品を点火後、異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品の底部及び周辺に堆積していた油分を含む枯れ葉等に引火した可能性を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	製造から15年以上経過した製品
A201201003	平成25年3月4日	平成25年3月8日	石油給湯機	YX-332RMDG	長州産業株式会社	火災	当該製品を使用中、お湯が出ないため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	福岡県	製造から15年以上経過した製品
A201201005	平成25年2月25日	平成25年3月8日	屋外式(RF式)ガス瞬間湯沸器(都市ガス用)	FH-20ZAW	パロマ工業株式会社(現 株式会社パロマ)	火災	当該製品の周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の設置状況を含め、現在、原因を調査中。	京都府	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200997	平成25年2月25日	平成25年3月7日	電子レンジ	EMO-CH6	三洋電機株式会社(輸入事業者)	火災	当該製品を使用後、異臭に気付き確認すると、当該製品から出火する火災が発生しており、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。	神奈川県	平成20年6月20日からリコールを実施(特記事項を参照)改修率 16.3%
A201200998	平成25年2月25日	平成25年3月7日	換気扇	VLT-3R-902SI	富士工業株式会社	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	富山県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201201002	平成25年2月15日	平成25年3月7日	電気こんろ	HT-1250(組み込み先のキッチンメーカーは不明)	日立熱器具株式会社 (現 日立アプライアンス株式会社)	火災	当該製品の周辺を焼損する火災が発生した。事故原因は、現在、調査中であるが、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物(鍋に残った油)に引火したものと考えられる。	静岡県	平成19年7月3日から事業者が共同してリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 96.0% (一口電気こんろ合計) 3月7日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201201004	平成25年2月21日	平成25年3月8日	電気ストーブ(ハロゲンヒーター)	SD-80G	大宇電子ジャパン株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。事故原因は、現在、調査中であるが、強弱切換の部品(ダイオード)に不具合があったため、発熱し、発煙・出火に至ったものと考えられる。	埼玉県	平成15年2月28日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 41.0%

### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200995	平成25年2月25日	平成25年3月7日	電気冷蔵庫	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201200999	平成25年2月21日	平成25年3月7日	電気毛布	火災 軽傷1名	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が負傷した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	
A201201001	平成25年2月24日	平成25年3月7日	エアコン	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の設置状況を含め、現在、原因を調査中。	京都府	製造から10年以上経過した製品

### 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

換気扇（管理番号：A201200998）

